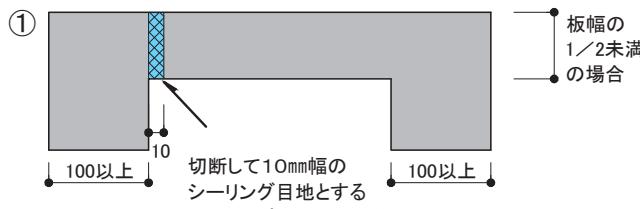


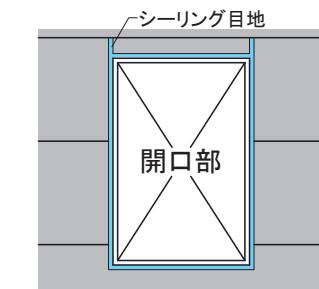
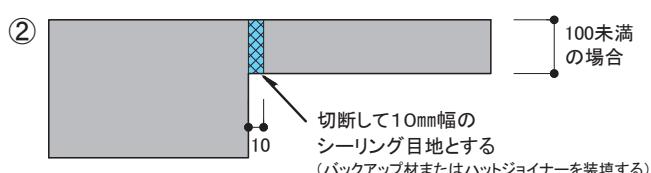
1 モエン標準施工法

1-16 モエンの切り欠き加工

●モエンの切り欠きは原則として、板幅(455mm・910mm・1000mm)の1/2以下の寸法としてください。割り付け上やむを得ず、残りの板幅が①、②となる場合は必ず切断し、シーリング目地を設けてください。
 ①コの字形状の場合は残りの板幅が1/2未満の寸法。
 ②L字形状の場合は残りの板幅が100mm未満。
 ※切り欠きによってはシーリング目地が入ります。外観に影響しますので、事前の計画でご配慮ください。



板幅の
1/2未満
の場合



シーリング目地を設けた一例
四方合いじやくり品も同様です。



切り欠きについて

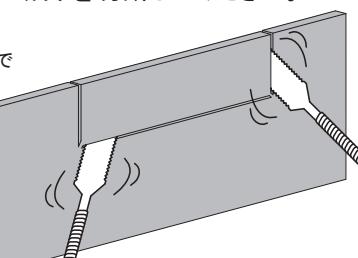
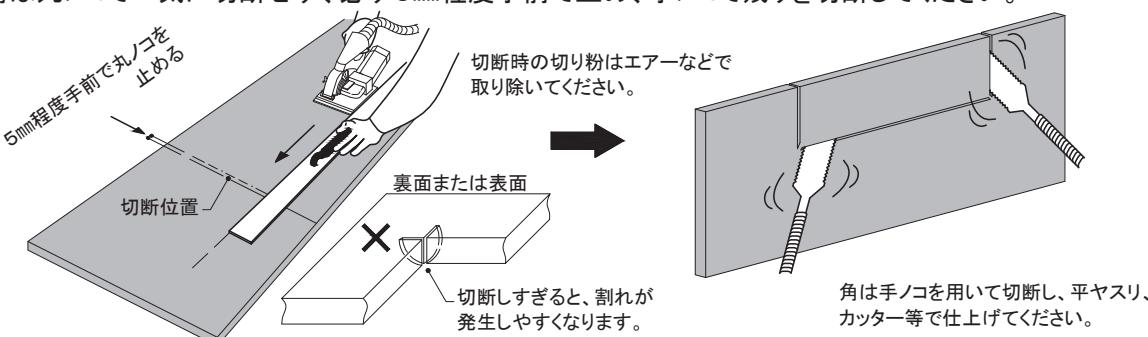
開口部まわりのモエンの切り欠き加工は、切断せずに一体加工が可能ですが、のちに割れが発生するおそれがあります。必ず切断し、シーリング目地を設けてください。
 ※左写真は、切断とシーリング目地を設けなかったことで割れた不具合です。

1) 施工留意点

① 切断について

オールダイヤモンドチップソー(FX80A、FX100A、FX125A)を使用してください。

角は丸ノコで一気に切断せず、必ず5mm程度手前で止め、手ノコで残りを切断してください。



角は手ノコを用いて切断し、平ヤスリ、カッター等で仕上げてください。

② 取り扱いについて

加工後、足場上での持ち運び、振り回しには十分に注意を払ってください。

③ 留め付けについて

<留め付け手順>

必ず先孔をあけてください。(切断加工材)

↓

モエン用釘は最後まで打ち込まず、
3mm程度浮かしてください。

↓

ポンチや釘締め具を用いて、
本締めしてください。

(段差や不陸による割れ防止処置)

斜線部(角部45度の延長線上
から上下40mmの80mm範囲)
には釘打ちしないでください。

